

# やさしい手千葉新田町定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 医療連携推進会議\_議事録

## 会議概要

| 項目        | 内容                                                          |
|-----------|-------------------------------------------------------------|
| 会議名       | 医療連携推進会議                                                    |
| 開催時期      | 2026年9月28日(月)14時～15時                                        |
| 開催形式      | アンケート回答内容を踏まえた意見交換(居宅介護支援事業所・利用者は欠席のため、事前アンケートの回覧・共有をもって対応) |
| 対象事業所     | 千葉新田町 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所(本店)                               |
| 事前案内件数    | 16件                                                         |
| アンケート回答件数 | 7件                                                          |

## 1. 出席状況

事業所責任者 西出加奈子

エリア責任者 山本邦幸

サテライト青葉町 大志田一樹(WEB)

居宅介護支援事業所・利用者ともに全員欠席の連絡があったため、事前アンケートの回答内容をもとに議事を進行的た。

| 機関・氏名              | 備考                         |
|--------------------|----------------------------|
| ケアプランあいか(S様)       | 欠席コメントあり                   |
| ピアポート千寿苑(Y様)       | 訪問予定のため欠席。今後も声掛け希望とのコメントあり |
| 富士薬局(W様)           | アンケート回答あり                  |
| セントケア訪問看護ちば(M様)    | アンケート回答あり(前回2月会議は出席)       |
| ソワン居宅介護支援事業所(K様)   | アンケート回答あり                  |
| 利用者様<br>T様ご夫婦のご家族様 | アンケート回答あり                  |

## 2. 事前アンケート結果報告

アンケート項目は以下の3点。

1. 定期巡回サービスの利用に適していると思われる利用者様の特徴・ニーズ
2. 定期巡回サービスをより発展・改善させるための提案(特に8月13日大雨災害時の困りごと)
3. その他サービスに関する意見

### 富士薬局(W様)

| 項目      | 回答内容                                                             |
|---------|------------------------------------------------------------------|
| ①特徴・ニーズ | 一回の訪問が長い介護よりも、生活の中で複数回の支援が必要な方                                   |
| ②災害時の課題 | 8月13日大雨災害時、停電で電話が繋がらず、近隣の利用者宅へ安否確認に赴いた。遠方の利用者の場合、広範囲での安否確認は困難と懸念 |
| ③その他    | 特記事項なし                                                           |

### セントケア訪問看護千葉(M様)

| 項目      | 回答内容                                                       |
|---------|------------------------------------------------------------|
| ①特徴・ニーズ | 独居・日中独居・老々介護・身体介護の介護力不足。具体的には排泄介助、食事・水分摂取介助、服薬確認、安否確認等     |
| ②災害時の課題 | 道路の冠水・通行止め等リアルタイム状況の確認。スタッフの被災状況を踏まえた訪問スケジュール調整            |
| ③その他    | 定期巡回に適さなくなる状態変化(長時間支援が必要な状態等)が生じた場合、他サービスへの移行が難しいケースもあると想定 |

### ソワン居宅介護支援事業所(K様)

| 項目      | 回答内容                                           |
|---------|------------------------------------------------|
| ①特徴・ニーズ | ご夫婦とも支援が必要で、家族は日中就労・遠方在住ケース                    |
| ②災害時の課題 | 8月13日、家族が水難に遭い車が水没。ご利用者夫婦の安否・様子が電話で確認できず不安があった |

| 項目   | 回答内容                                                 |
|------|------------------------------------------------------|
| ③その他 | 1日複数回の訪問による見守りに安心感がある。訪問介護と比べ制限が少なく、利用者・家族にとって利用しやすい |

利用者:T様ご夫婦(家族様)

| 項目      | 回答内容                    |
|---------|-------------------------|
| ①特徴・ニーズ | 特記なし                    |
| ②災害時の課題 | 特記なし                    |
| ③その他    | サービス中に柔軟に対応してもらえて助かっている |

### 3. 事業所利用状況報告(事業所責任者より)

利用者状況(令和8年9月時点)

| 要介護度 | 人数 |
|------|----|
| 要介護2 | 2名 |
| 要介護3 | 2名 |
| 要介護4 | 2名 |
| 要介護5 | 1名 |
| 合計   | 7名 |

- 10月より2名が指定訪問介護へ移行予定。10月以降の定期巡回利用者は5名となる見込み。

#### ケアコール件数の推移

- 2月～5月:月平均約20件
- 6月以降:ケアコール利用の利用者2名が入院・施設入所により減少し、月6件程度に減少
- 8月:さらに減少傾向

#### サービス終了事例(対応困難ケース)

- 男性利用者1名について、疼痛等を背景にヘルパー・職員への暴言、物を投げる等の行為が半年程度継続。

- ヘルパー変更等の対応を試みたが改善が難しく、ケアマネジャーと相談の上、他事業所へ移行したケースあり。
- 

## 4. アンケート内容を踏まえた意見交換

### (1) 8月13日大雨災害時の対応振り返り

- 降雨が激化したのは16時以降。
- ヘルパーの稼働・移動可否を確認した上でサービス提供の判断を実施。
- 1件について、本人・妻・同敷地内の娘家族の状況を確認し、周辺の浸水状況を踏まえてサービスをキャンセル。
- たまたま職員が外出先から浸水状況を目視確認できたため状況判断ができたが、事務所内にいた場合は状況把握できず、危険な状態で訪問指示を出す可能性があった。
- 課題:リアルタイムの災害情報収集手段の整備、警報発令時の対応方針の明確化が必要。
- 中重度利用者が多いため、安全なサービス提供体制の構築が今後の課題として認識された。
- 社内での方針策定と、千葉市との連携強化を検討する。

### (2) 富士薬局の意見について

- 短時間・複数回訪問のニーズに対する理解促進が今後の利用促進のポイント。
- 災害時の安否確認体制についても事業所としての対応整備が必要。

### (3) セントケア訪問看護千葉の意見について

- 定期巡回は短時間の身体介護が中心のため、生活基盤が一定程度整っている利用者が対象として適する。
- リハビリ強化を目的とする利用者には、訪問介護への移行がより適切な場合がある。
- 退院直後や終末期など、状態に応じて定期巡回⇄訪問介護を柔軟に切替える運用が望ましい。
- 1事業所で全てを担うことが難しい場合、他事業所(訪問介護)との連携が必要となるケースがある(10月の訪問介護移行もこの一例)。

### (4) ソワン居宅介護支援事業所の意見について

- T様ご夫婦の事例:当初は定期巡回に適さないと想定されたが、家族協力・ヘルパー調整等の工夫により定期巡回でのサービス継続が実現。
- 要介護度は共に要介護1から要介護2へ変更。
- 転倒リスク・認知症症状等への対応をヘルパー間で連携しながら実施。
- 家族が対応できない際はショートステイ、デイサービス(週5日)等を組み合わせ在宅生活継続を支援。
- 見守り機能・訪問介護に比べ制限が少ない点が利用者・家族にとって利点との評価。
- 施設入所も家族側で検討されているが、可能な限り在宅生活を継続できるよう支援を継続する方針。

---

## 5. まとめ・今後の方針

- 定期巡回サービスに適した利用者像(独居・老々介護・介護力不足・複数回の短時間支援が必要な方等)について、アンケートを通じて再確認できた。
- 災害時対応(特に8月13日大雨災害を踏まえた課題)については継続的な課題として認識し、社内での対応方針策定、リアルタイム情報収集手段の整備を進める。
- 今回はアンケート回答のみの参加となったため、本議事録を関係機関へフィードバックし、今後の連携・利用促進活動に反映する。
- 水害の多い地域特性を踏まえ、災害時対応の検討を継続する。

---

## 6. 次回開催(予定)

2027年2月16日(火)14時～15時

## 7. 閉会

以上をもって、2026年9月の医療連携推進会議を終了した。